

# 《山ノ内町》 つつみ住民活動センター

## 〔センターの基本事項〕

所在地	〒381-0401 下高井郡山ノ内町大字平穏3252-5			
電話 FAX	0269-33-2810	0269-33-2830		
電子メール	<a href="mailto:fureai@honobono-shakyo.or.jp">fureai@honobono-shakyo.or.jp</a>			
HPアドレス	<a href="http://www.honobono-shakyo.or.jp">http://www.honobono-shakyo.or.jp</a>			
職員数	正規	2名	嘱託	—
	臨時	1名	その他	—
開所日と時間	平日 8:30～17:00（土日祝祭日は要相談） 夜間利用 夏期4～10月17:00～22:00、冬期11～3月 17:00～21:00			
情報誌	つつみこみ亭 年4回発行			
来所者数	—			

## 〔センターの運営方針・指針等〕

ボランティア・地域活動の拠点として誰もが住み慣れた地域で、その人らしく安心して暮らせ、多様性を認め合い、住んでよかったと思える地域づくりをめざすため、ボランティア・住民活動に関する理解と関心を深めると共にその活動の推進を図ることを目的とする。

## 〔センターの拠点整備〕

活動場所の提供	<input type="radio"/>	無料、対象者：社協に登録している団体（事前予約）
フリースペースの設置	<input type="radio"/>	テーブル、イス、コピー機、パソコン、プリンター、電話、自販機
資機材等の貸出	<input type="radio"/>	コピー機、プロジェクター、スクリーン、ワイヤレスマイク、焼き出し用釜セット、杵うすテント、ハンドベル
福祉体験器具等の貸出	<input type="radio"/>	アイマスク、視野狭窄眼鏡、高齢者疑似体験セット、点訳器、ゲーゴルゲーム
登録グループの専用ポストの設置	<input checked="" type="checkbox"/>	
情報掲示板・チラシ提供スペースの設置	<input type="radio"/>	

## 〔ボランティアセンター運営委員会〕

組織の有無	有	規約	有
名称	山ノ内町住民活動センター運営委員会		
設立	平成23年5月9日設立		
委員構成	委員長：1名、副委員長：必要とする人数（現在6名）、各部（総務・企画・広報）があり、副委員長が専任している。今までボランティア連絡協議会に加入の団体長および個人ボランティアの賛同する者で組織する。また行政も委員に位置づけしてある。		
事業への関わり	役員が概ね年間事業の柱を企画し、運営委員会で事業の計画をたてて決定をする。総会では報告のみ。専門部会では事業の詳細を企画・広報・運営にかかわる。		
工夫点	誰もが気軽に利用ができ、情報の共有の場所となるように運営したいとの思いがある。みんなが創る住民活動センターにしたいと考えている。		
課題点	センター開所して間もないため、利用頻度が少ないが、利用した団体は次回も利用して下さる。もっと気軽に立ち寄ってもらえるような工夫を考える必要がある。		

## 〔ボランティア連絡協議会〕

組織の有無	無	規約	無
名称	—		
協議会構成	—		
工夫点	—		
課題点	—		

## 〔財源〕

人件費	独自財源	共同募金	委託料・補助金	民間助成金	その他
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
			町委託料		

事業費	独自財源	共同募金	委託料・補助金	民間助成金	その他
	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
			山ノ内町 健康福祉課（H23年度～総務課）		



〔事業計画・センター運営等について〕

○事業計画について 毎年度の事業計画について、どのように計画を立案していますか？		<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当部署・担当職員間で事業計画を立案している。</li> <li>・運営委員会や連絡協議会等の意見を集約し計画を立案している。</li> </ul>
○センターにおける中長期計画について 独自の中長期計画・アクションプラン等を作成していますか？		—
○アドバイザー等について センターの運営や事業実施に関して、アドバイザー等の助言者はいますか？		—
○社協VC以外の中間支援機関について 社協が運営するVCとは別に、他団体が運営する中間支援機関が地域内にありますか？		—
○連携するNPOや関係機関について VCの事業・運営において連携・協働しているNPOや関係機関等はありませんか？		
連携・協働先		連携・協働内容
—		—
—		—
—		—
○センターの強みと弱みについて		
<p>《強み》</p> <p>今までは、行政所有の建物（町地域福祉センター）に社協も入っていて、6帖間程度のボランティア室のみしか自由に出る拠点がなかったが、H23年5月～住民活動センターを整備したことによりボランティアの皆さんの活動拠点として、また寄りあい処として機能仕始めてきた。</p>		<p>《弱み》</p> <p>今回住民活動センターとした事で今までの社協＝介護ボランティアというイメージが強かったが、若干町づくりや環境に取り組む団体が加入して下さいましたが、更に住民の誰もが利用できる・・・という実現するように幅広い住民の参画を工夫をしていかないと旧来から脱皮出来ない。</p>

○VC見取り図

<p>○他市町村社協ボランティアセンターについて センター運営や事業実施に関して、他市町村社協VCに聞いてみたいことや知りたいことなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティアが中心となって行っているもので、ボランティアセンターの中で不特定の住民を巻き込めるような事業をどんな内容・方法で実施しているのか教えて欲しい。</li> <li>・ボランティアセンターにふらっと立ち寄った人を巻き込めるようなものがあったら教えて欲しい。</li> <li>・高齢者の男性の仲間づくりをしたいが、興味をもつものを教えて欲しい。男性だけのサロン活動等あったら内容を知りたい。</li> </ul>
--

ボランティアセンターの重点事業について

事業名	花いっぱいプロジェクト	
目的	つつみ住民活動センターから地域へ「花いっぱいのまちづくり」へと発信したい。地域住民の方達のやすらぎの場所やいこいの場所、交流の場所となる「まちの縁側作り」をめざすことを目的としています。	
開催頻度		
内容	アドバイザーの指導の下、寄せ植え講習会、花壇作り、花壇の手入れ、水くれなどまた他から依頼があれば、花植えに協力する	
対象者	花いっぱいプロジェクトに参加する方ならどなたでも可能。	
企画のポイント 事業成果		
参加者の声や その後の動き など		
事業の様子		
	事業の様子の写真等を添付してください	事業の様子の写真等を添付してください

事業名	わくわく商店街	
目的	住民の中で車輛を所持しない人は買い物に行く場所が限られ日常的な不便さを感じており対策が求められている状況の中、また町外大型店舗の出現により町内の商店の売上げが伸び悩んでいる状況である。つつみ住民活動センター等において賛同した商店が出店し、商店の販売力の向上・活性化を図り、地域住民の買い物支援を図ることと、さらにつつみ住民活動センター等を活用することで住民の交流の場としての寄りあい処となることを目的とする。	
開催頻度	月2回（第2, 4の水曜日）	
内容	山ノ内町住民活動センター運営委員会のボランティアの皆様の協力の下、買い物に見えた方の買い物の合間を楽しんでいただこうと考え、おもてなし（お茶だし、話し相手、創作活動、ゲーム）等を行っている。 商工会はお店を中心に準備・販売をおこない、社協は利用者の把握と送迎に携わっている	
対象者	町内の高齢者、日中一人の方、買い物に不便を感じている方等どなたでもOK	
企画のポイント 事業成果	社協と商工会と町住民活動センター運営委員会で実行委員会をつくっている	
参加者の声や その後の動き など	買い物に見えた方は大好評。いろいろな方と話ができる。自宅付近まで迎えに来てくれるのでありがたい。友人と出かけられるので楽しみ。買ったものをお昼に食べることができるので良い。同館内の喫茶が利用できて嬉しい等の声がある。  まだ知らない人がいるのでもっと広報や周知をするように考えている。	
事業の様子		
	事業の様子の写真等を添付してください	事業の様子の写真等を添付してください